

【 北九州で地域フェス 】

～はじめに～

私は、北九州を現在よりも活性化したり、北九州についてあまり知らない人に北九州に興味・関心を持ってもらえたりするために、大学生である自分に何ができるのかということを考えました。

そこで、私が着目したのが自分の立場でもある【大学生】という存在です。大学生は大学のある地域（都道府県）以外の出身であるという学生が多く存在します。地域を活性化するにおいてその地域に住む人側の意見や考えだけではなく、他の地域に住む人からの視点で地域について考え、様々な意見交換をすることが重要であると考えます。

私も大学進学で出身地域以外に引っ越した学生の1人であり、福岡県北九州市内の大学に通っていますが出身は徳島県で北九州市に住んでまだ2年目です。北九州にいながら同郷の人に出会ったり、北九州で徳島県に所縁のあるものを見たりすると嬉しく感じます。また、北九州のことについてだけではなく、北九州にいながら他の地域のことに触れられる機会があると興味を引き立てられます。

～大学生の特徴を活かして～

北九州市により多くの人に訪れてもらえたり、Uターン、Iターンをしてもらえたりするために、【北九州×大学生の出身地域】でフェスを実施するという案を提案します。北九州市内にいながら他の地域の食事や伝統文化などを体験することができれば楽しいのではないかと考えました。食べ物フェスや音楽フェスなどがあるように、〇〇（地域名）フェスというのがあっても良いと思います。フェスと聞くと、大勢で賑わい楽しむことができるというイメージがあり、単に地域イベントを行うと言うよりも、興味を持ってもらえ行ってみたいと感じる人がいるのではないかと考えます。また、フェスの効果としてフェスの開催地域には地域外からも多くの人を訪れていることが多いことによって、経済効果をもたらすのではないかと考えます。さらに、フェスというと音楽フェスのイメージがあるかもしれませんが、音楽で盛り上がるだけでは若者対象になってしまう可能性があるため、子どもから高齢者まで年齢に関わらず楽しむことができるフェスにする必要性があります。

このフェスは、上記にも述べたように大学には様々な出身地域の学生が通っているという特徴を活かして、北九州市内の大学に通っていて、他の地域出身（北九州フェスの場合は北九州出身）である学生が集まりフェスを開催するというものです。そのようにすることで、北九州にいながら様々な地域を体感できたり、人々の交流ができたり、北九州市に観光に来た人や馴染みがない人にも北九州市に関心・興味を持ってもらえ、親しみやすくなるのではないかと考えます。自分の地元と関連したものを見ると興味を惹かれたり嬉しく感じたりする人もいます。また、地域について話しができることで初めての人同士でもコミ

ユニケーションを取りやすくなるということもあると思います。

例えば、私の出身の徳島県で考えてみます。

徳島県出身で、現在北九州市内の大学に通っているという学生が集まり、徳島×北九州のフェスを企画・実施します。徳島県の特産物である「藍染」と、作者が北九州市出身である「銀河鉄道 999」を掛け合わせてハンカチや衣服を作ったり、徳島県産の「野菜や阿波尾鶏」を使った「焼うどん」を作るなど様々な掛け合わせを考え、食べ物や雑貨など様々な地域コラボレーションを行い、これらの商品をフェスの中で販売、作成体験を行うなどして、北九州市民や他の地域出身の人、また北九州に住む徳島出身の人に楽しんでもらえるような企画を行います。楽しむことができるだけでなく、1つの地域にしながら他の地域について知ることができたり、収益が集まったり、北九州の人に自分の出身地のことについて知ってもらえるというメリットが生まれると考えられます。

～まとめ～

北九州についてあまり知らない人や、北九州に興味を持ち訪れた人に、北九州に親しみを持ってもらい観光客の増加や移住者の増加などに繋げるためには、私の考える大学生の特徴を活かすべきであると考えます。大学には様々な地域出身の学生が通っているからこそ、様々な【北九州×他の地域】のフェスを実施することができると考えられます。北九州と様々な地域がコラボレーションしフェスを開催できるため、自分の地元のフェスの開催時だけではなく、自分が過去に訪れて思い出のある地域や、まだ訪れたことはないけれど訪れてみたい/興味があるという地域のフェスなど、来場者を飽きさせることなく定期的に開催することができるのではないかと感じます。このことによって、より多くの人に北九州市について知ってもらうことで観光客やUターン、Iターン者、移住者などの増加に繋げることができれば、北九州市をより活性化できるのではないかと思います。